

## 広域インフラ検討会の今後の進め方（案）

### 1 企画部会における検討

- ① 関西における広域インフラの基本的な考え方の整理
- ② 基本的な考え方に沿ったテーマ別分科会の設置に関する検討  
（各府県提案で検討中の項目）
  - ・ 関西を結ぶ高速鉄道網の検討
  - ・ 関西を結ぶ高速道路網の検討
  - ・ 関西国際空港のアクセス改善
  - ・ 関西文化学術研究都市とのアクセス改善

### 2 分科会における検討

- ① 北陸新幹線分科会における検討
  - ・ 全線開通に伴う経済効果等の調査検討
  - ・ 平成 24 年 3 月 25 日付け第 18 回関西広域連合委員会において合意された「北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案に係る基本方針」に基づき、平成 24 年度末を目指して北陸新幹線のルート提案に向けた結論を出す。
- ② 日本海拠点港分科会の設置（別紙参照）
  - ・ 京都舞鶴港及び境港が「日本海側拠点港」に選定されたことを受け、両港の連携やアクセス整備など両港を利活用するために必要な検討を行う。
    - ※ 幹事府県：京都府、鳥取県

※関西経済連合会が主催する「広域交通・物流基盤整備（関西版ポート・オーソリティ構想）勉強会」への出席

## 関西広域連合広域インフラ検討会

### 「日本海側拠点港分科会」の設置について

京都舞鶴港（京都府）及び境港（鳥取県）が「日本海側拠点港」に選定されたことを受け、関西広域連合広域インフラ検討会の中に「日本海側拠点港分科会」を設け、両港を利活用するために必要な検討を行う。

#### 1 趣 旨

中国、韓国、ロシア等の日本海周辺の対岸諸国が著しい経済発展を遂げる中、これらの諸国と地理的に有利な位置にある京都舞鶴港及び境港が日本海側拠点港に選定されたことを受け、両港を関西圏における日本海側ゲートウェイとして位置付け、広域的な港湾機能の相互補完や物流・人流機能を一層強化し、関西広域連合として両港を重要拠点として育成していくために必要な検討を行う。

京都舞鶴港	[機能別拠点港] ・国際海上コンテナ機能 ・国際フェリー・国際RORO船機能 ・外航クルーズ（背後観光地クルーズ）機能
境 港	[機能別拠点港] ・国際海上コンテナ機能 ・外航クルーズ（背後観光地クルーズ）機能 ・原木機能

（※なお、「境港」は『国際フェリー・国際RORO船』機能の拠点港追加選定を目指している。）

#### 2 検討内容

次の事項について、関西広域連合としての整理・検討を行う。

- ①両港の連携
- ②両港へのアクセス整備
- ③防災、観光、交流等の視点での利活用
- ④両港の港湾施設の整備・拡充
- ⑤関西広域における両港の果たすべき役割                      など

#### 3 体制等

○京都府及び鳥取県が幹事府県となり、関係府県・市と連携して検討を進める。

#### 4 関西広域連合としての予算

○現在は、当該分科会のための特段の予算は計上されていない。調査費等必要なものがあれば、補正予算を検討する。